

山行報告書

作成: 2013年10月15日 愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	涸沢[穂高連峰]	目的[方法]	紅葉鑑賞
期間	2013年10月4日(金)~6日(日)	形態	テント泊
参加人数	2人		

行動記録:

◆10月4日(金):

自宅(20:00)=0:50=豊田南IC(20:50)=3:15=松本IC(00:05)=0:45=沢渡第2駐車場TS0(0:50) 1:20就寝

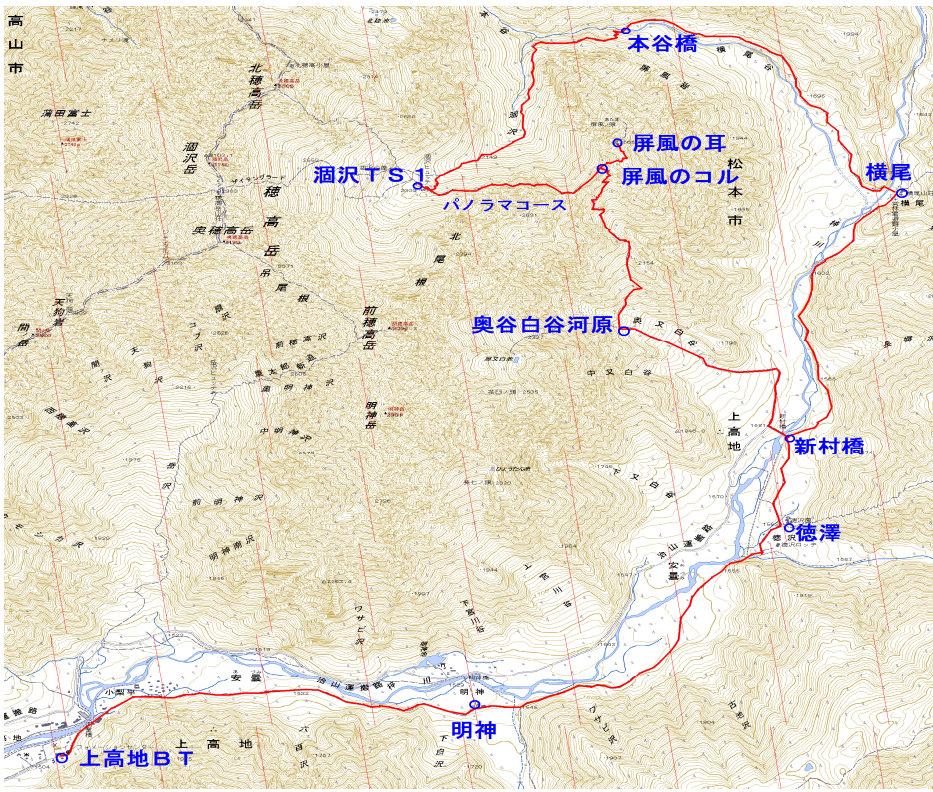
◆10月5日(土):曇り

TS0 起床(4:30,5:30)=タクシー-0:30=上高地バスターミナル(6:00,6:10)-0:50=明神(7:00,7:10)-1:00=徳澤(8:10,8:25)-0:55=横尾(9:20,9:50)-1:00=本谷橋(10:50,11:10)-2:00=涸沢[TS1]13:10 19:00就寝

◆10月6日(日): 快晴

TS1 起床(4:00,6:45)-1:40=屏風のコル(8:25)-0:30=屏風の耳(8:55,9:10)-0:25=屏風のコル(9:35,9:50)-2:00=奥又白谷河原(11:50,12:00)-0:45=新村橋(12:45)-0:20=徳澤(13:05,13:40)-1:00=明神(14:40,14:50)-0:50=上高地バスターミナル(15:40,15:50)=0:25=沢渡第2駐車場(16:15,16:35)=0:05=食事処しもまき(入浴つき)(16:40,17:40)=0:50=松本IC(18:30)=3:10=豊田南IC(21:40)=0:50=自宅(22:30)

概念図



メモ:

- ◆高速代
豊田南~松本
2650円(休日割)
- ◆沢渡第2駐車場
1日500円(0時~)
- ◆タクシー
料金一律4000円
最大5名、@800円
- ◆バス
往復2000円
*タクシーで5名集まれば往復400円オトク
- ◆テント場
涸沢ヒュッテ受付
@700円
- ◆温泉
さわんど温泉
『お食事処しもまき』
0263-93-2500
食事にて入浴料金
500円を400円に割引

日誌:

沢渡Pはすでに車が3割程とまっている。国道158も交通量があり、隣の『湯の郷公園』の足湯にはヤング達が騒いでいた。すでにテンションが高い。我々は早々に車内泊とする。5日、天気は曇り。タクシー乗り場では、受付の方が同乗者を探してくれ5名で乗車することができた(バスよりも200円お得になる)。上高地BTは登山者で賑わっている。明神、徳澤、横尾と平坦な道が続くが、猿を見たり、紅葉を見たり、山小屋を物色したり、楽しく歩ける。本谷橋から本格的な登山が始まると、時々ツアー登山者の渋滞にハマる。渋滞にハマったり、追い越したりの繰り返しだが、コースタイムの2時間で涸沢ヒュッテに到着した。涸沢が近づくにつれ、紅葉も鮮やかになり、期待も高まる。そして、ヒュッテからの景色! あ~これこれ! これが見たかったんだよ。期待通りの絶景が目の前に! で、テント場はテントの花が咲いていたが、それほどでもない込み具合。岩場のテント場は2~3人用のテントでも大きいくらいで、何とか平坦地を探して寝床を作る。あとはヒュッテのテラスでお決まりのビールとおでん。みんなワイワイ、がやがや、お祭り気分ですごく楽しい。翌朝目覚めると満天の星が。夜が明け穂高の山々が赤く染まりモルゲンロートを堪能。本日はドキドキのパノラマコース。鎖場は何か所かあるけど、慎重に行けば大丈夫。屏風の耳からは、360°の展望で、槍、常念、富士山が見れて、ここまではいいコース。その後は..、ひたすら下り、下っても長い道程で足が。徳澤のソフトクリームで疲れを癒し、帰途につく。

感想:

雨の予報のせいか、涸沢は思ったほどの混雑もなく楽しい雰囲気でした。そして涸沢は何度来てもいいと思えるほどの絶景でした。また行きたい。今度はもう少し足を延ばしてみたいな~。

参加者名

